

# 2022年度 決算・財政状況

問 財政課 ☎56-0606

2022年度の決算状況と実施した主な事業等をお知らせします。 ※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、合計と一致しない場合があります。

## 歳入

会計名	2022年度	2021年度	差引	増減率
一般会計	246億5,958万円	234億3,445万円	12億2,513万円	5.2%
特別会計	87億6,216万円	91億5,769万円	-3億9,553万円	-4.3%
企業会計	16億6,000万円	16億8,761万円	-2,761万円	-1.6%
合計	350億8,174万円	342億7,975万円	8億199万円	2.3%

国が主導して行った新型コロナウイルス感染症対策が一段落したため国庫支出金が減少(12億473万3千円)したほか、人口増加により個人市民税(5,394万7千円)および固定資産税(2億9,485万6千円)が増加しました。

一般会計歳入のうち、市税収入は120億7,100万7千円で、対前年度比で3.6%増加しました。

## 歳出

会計名	2022年度	2021年度	差引	増減率
一般会計	237億6,294万円	221億3,037万円	16億3,256万円	7.4%
特別会計	85億891万円	88億6,595万円	-3億5,704万円	-4.0%
企業会計	22億1,854万円	22億4,906万円	-3,052万円	-1.4%
合計	344億9,039万円	332億4,537万円	12億4,502万円	3.7%

子育て世帯臨時特別給付金給付事業等の縮小により民生費が減少(3億5,873万9千円)したほか、普通財産の売却益を公共施設等整備基金および公共施設等管理基金に積み立てたため、総務費が増加(13億3,854万1千円)しました。

そのほか、市役所西庁舎空調機等改修事業(7,838万2千円)や、以下の事業などを実施しました。



西小学校施設  
大規模改修事業  
(4億4,073万8千円)  
※内装および外壁改修等



南小学校施設  
大規模改修事業  
(1億144万2千円)  
※外壁改修等

## 財政健全化関連指標

健全化判断比率	2022年度	2021年度	早期健全化基準
実質赤字比率 一般会計等における赤字の割合	—	—	12.94%
連結赤字比率 全会計における赤字の割合	—	—	17.94%
実質公債費比率(3か年平均) 財政規模に占める市債等の割合	0.0%	-0.7%	25.00%
将来負担比率 将来財政を圧迫する可能性を示すもの	—	—	350.0%

資金不足比率	2022年度	2021年度	早期健全化基準
下水道事業会計	—	—	20.0%
公園西駅周辺土地地区画整理事業特別会計	—	—	20.0%

※実質公債費比率(3か年平均)を除き、負数の場合は表示されません。

なお、早期健全化基準を上回ると厳しい財政状況とされ、自主的な改善を要します。

いずれの指標も、長久手市は **健全** です。